

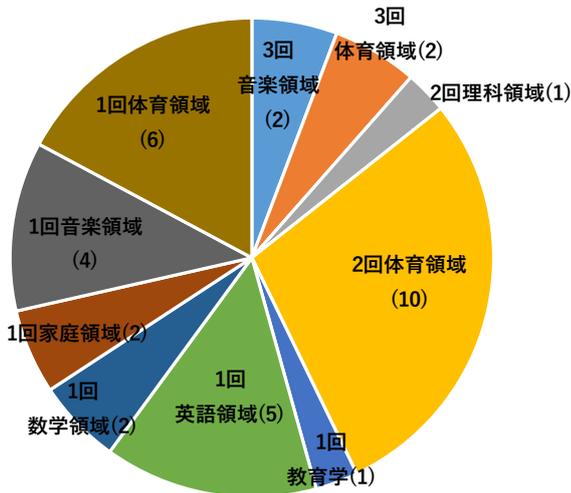
# 平成 29 年度スポーツクラブ指導入門 授業アンケート結果

受講生 35 名，回収率 100%

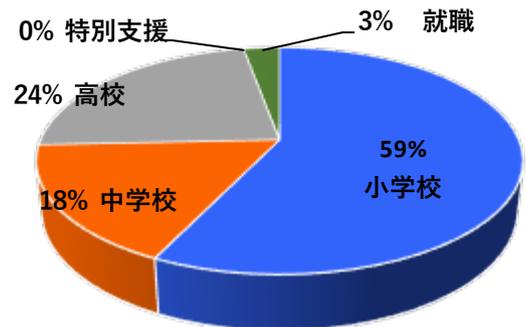
\*なお，結果は質問項目から一部抜粋しています。

全結果を閲覧したい方は，運動部活動指導者育成室 075-644-8143（担当林田）までご連絡下さい。

## 受講生の専攻および学年（括弧内は人数）



## Q. 現時点の進路希望



## Q. この授業を受講した理由は？（一部抜粋）

### ■ 体育領域以外の受講理由

・これまで運動部に所属していたことがなく，運動も得意と言える状態ではありませんでした。私は小学校教員を志望しており，体育指導をする必要があるが，そこに不安があったため受講した。

・部活動指導を将来したいと考えていて，違うスポーツの指導もできるということを聞いて参加を決めた。

・子どもと関わる機会があると知ったため。

### ■ 体育領域の受講理由

・小学生のクラブ活動や放課後のスポーツなどでの活動で，しっかり指導できる力を養うため。

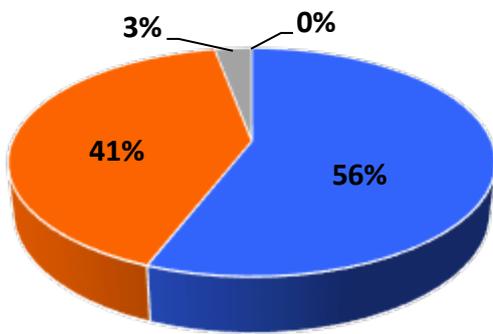
・スポーツ指導に関わっていく上で，必要な知識や経験ができる機会がスポーツクラブ指導入門という授業にあると思ったため。

・日本体育協会の資格の取得のため。

・直に子どもたちに体育を通して関わるができるため。

Q. 第1講から6講までの講義および実技は、どの程度満足しましたか？（自由記述、一部抜粋）

■ 満足した ■ やや満足した ■ やや不満だった ■ 不満だった



#### ■ 体育領域以外の学生の意見

・今の現状を具体的な歴史や経緯を交えながらの説明が良かったです。そこから、何が求められているかを知ることが出来たから。

・これまで、スポーツをする事はあっても、スポーツを教えることはありませんでした。そのため、こういった指導をすれば良いのか、良いスポーツのコーチとはどのようなものかについて、あまり

深く考えたことがありませんでした。しかし、講義や実際に10分ほどのウォーミングアップを考えることで、少し教員へ近づくことができたように感じます。

#### ■ 体育領域の学生の意見

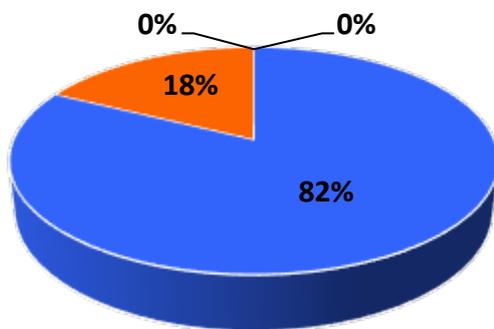
・現代の教育形態やそれに対する体育のあり方を知ることができたこと。

・自分の持っていない考え方を、多様な競技をしている人たちと共有できた点。

・最近の子ども達は、運動に対してどういった意識なのか、その対策として学校、地域、社会がどのような対策をしているのかを知れたこと。

Q. 第7講から11講の見学および実地指導経験は、どの程度満足しましたか？（自由記述、一部抜

■ 満足した ■ やや満足した ■ やや不満だった ■ 不満だった



#### ■ 体育領域以外の学生の意見

・授業に活かせる事が多くあったので、とても参考になった。

・実際に子ども達と触れ合うと、思っている通りにいかないことも出てきたりして、それが逆に良い経験になった。

・スタッフとの関わりから、子どもへどのように働きかけたらいいのかを学び、工夫すべき点を知ることができました。また、練習メニューも様々に知ることができたから。

・子どもたちとの関わり方で大切なことをたくさん学ぶことができ、私自身も成長することができたと感じたから。

・実際にスポーツの指導をする機会があって、顧問を持ちたいと考えていたので、とても参考になった。

## ■ 体育領域の学生の意見

・専門とは異なるスポーツを指導することで、教員になって専門以外の部活動を持った時に専門知識を学んでいく中で、声かけなどの技術以外のところは共通していることが多く、勉強になった。

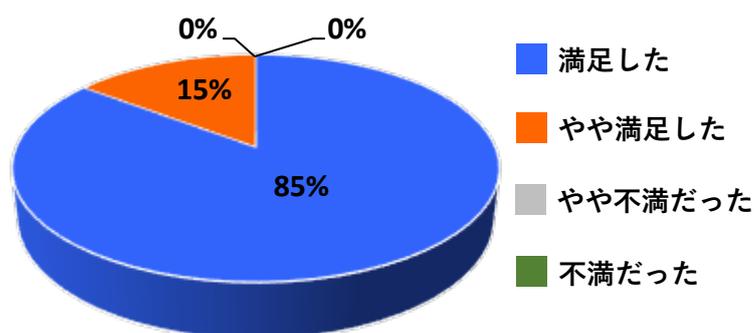
・将来スポーツ指導に携わり、子どもの成長をスポーツを通じて感じていきたいと強く思ったから。

・体操教室では学年によって動きが変わり、十分に発達していない小学生に対してどのような支援をすれば良い動きが出来るのか、すごく考えさせられた。

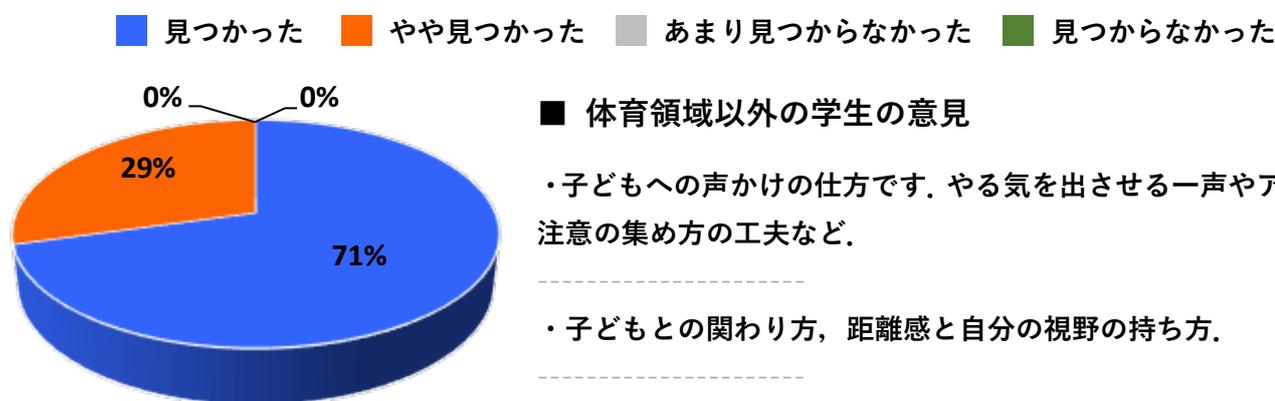
・子どもと接して、より小学校主免の意欲が湧いた。

・子ども達との触れ合い方、コミュニケーションのとり方の工夫をつかむきっかけとなったから。

### Q. 授業全体の満足度



### Q. 教員、体育・スポーツの指導者として、身に付けていくべき課題は見つかったか？ (自由記述、一部抜粋)



## ■ 体育領域以外の学生の意見

・子どもへの声かけの仕方です。やる気を出させる一声やアドバイス、注意の集め方の工夫など。

・子どもとの関わり方、距離感と自分の視野の持ち方。

・子どもの叱り方やいう事を聞いてくれない子への対応の仕方。

・スポーツを教える上での技術・技能が圧倒的に足りないと感じたので、まずは体づくりから始めたいと思いました。また、スポーツを通じて子ども達が人間的に成長するのをサポートできるよう、声のかけ方や関わり方をもっと学んでいかなくてはならないと感じました。

## ■ 体育領域の学生の意見

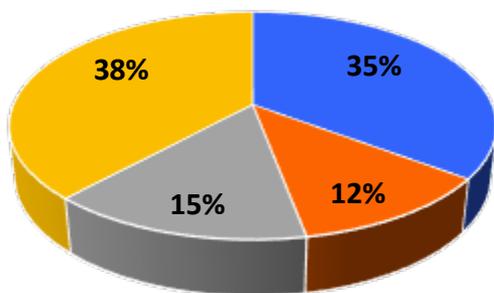
・子どもがやってはいけないことをした時の叱り方。やる気がない子やお調子者の子、他の子の悪口をいう子への対応。

・自分が得意とするスポーツだけでなく、様々なスポーツに対して幅広く知識を身に付けていくべきだと思った。安全面での配慮。メニューの創造性。

・できる子、できない子が出てくる中で、できない子が自信をなくさずに意欲的に取り組んでくれるような言葉がけ、空気づくり。

### Q. インターンシップⅠ・Ⅱに進む意思はどの程度ありますか？

■ ぜひ進みたい ■ 出来るだけ進みたい ■ 進む意思はない ■ 免除申請



### Q. この授業で特に良かった点は？（一部抜粋）

## ■ 体育領域以外の学生の意見

・実地指導経験ができたこと。3回という少ない回数の中にも、学びが多くあった。また、毎回のレポートの客員教授からのコメントの中でも新しい発見や見えてくるものが多かった。

・実際の教室に行って指導体験をすることができ、自分の得意不得意に関係せず、自分の意思さえあれば子ども達に最低限の指導ができるということを実感できた点。

・講義と実地が両方あること。実地で実際に子ども達と関わることができること。

・実際に子ども達と触れ合い、コーチとして指導に参加できたこと。

## ■ 体育領域の学生の意見

・体系的でよくまとまった講義が多かったと思います。

・実地で実際の指導現場に行けたことは非常に良い経験になった。自分の専門外のスポーツの現場に行ったこ

とがとても良かった。

- ・ 講義を受けた上で、実地研修を受けることで、スポーツ指導に対しての心構えなどができた点。
- ・ 上回生の方もいらっしゃったので、上回生の方が指導を行っている姿から多くのことを学ぶことができた。
- ・ 講義→見学→実地経験→発表。この流れがより効果的な学びを起こさせたと感じた。

## Q. 授業全体についての感想（一部抜粋）

### ■ 体育領域以外の学生の感想

- ・ 3回の実地の後は子どもと別れるのが寂しかったです。インターンシップも自分の予定を考慮し、参加してみたいと思います。
- ・ 教員を目指す私たちにとって、（この授業は）良い機会だと思います。KYO2クラブの考え方も共感しました。
- ・ 講義と実践のバランスが良く、両面からしっかり学ぶことが出来て良かったです。まず自分がこれからもっとスポーツに関わり、将来子ども達にスポーツの楽しさを伝えていけるようにしたいと思いました。

### ■ 体育領域の学生の感想

- ・ 日頃から児童と接する機会はあまりないので、有意義だった。講義も専門的な知識を学ぶことができた。
- ・ それぞれの種目で違う気づきがあって、それを最後に発表会で共有できたのがよかったです。
- ・ 非常に充実した学びができました。1回生の時点で、このような経験ができたことはとても良かったです。
- ・ 教師を目指すものとして、とても良い経験になりました。

